「東西めぐりん」のお彼岸ダイヤの検証結果について

1 通常ダイヤによるお彼岸期間中の状況

お彼岸期間中は、土休日を中心に、谷中霊園周辺や上野桜木交差点付近の言問通りにおいて激しい道路渋滞が発生し、「東西めぐりん」の路線全域で大幅なダイヤ乱れが発生していた。

2 お彼岸ダイヤの実施

(1)実施期間

平成 29 年春・秋のお彼岸

(2)実施内容

上野駅・上野公園停留所を起点として、浅草回りと谷中回りに分割し、現行と同様の 15 分間隔で運行する。

$(3) \mathcal{V} - \mathcal{F}$



3 実施結果

11 時頃から 17 時頃まで断続的にダイヤの乱れが発生した。運行間隔は、浅草回りが平均 17 分・最大 42 分、谷中回りが平均 22 分・最大 52 分であった。これまでは路線全域で大幅なダイヤの乱れが生じていたが、浅草回りでは改善の兆しが見られた。

【参考:上野駅・上野公園停留所における運行間隔】

	平成 29 年 3 月 20 日(祝・月) 天気:晴れ		平成 29 年 9 月 23 日(祝・土)	
			天気:曇り	
	平均	最大	平均	最大
浅草回り	16 分	32 分	18 分	42 分
谷中回り	19 分	52 分	25 分	44 分

4 今後の課題

谷中回りでは依然として大幅なダイヤの乱れが生じており、谷中回りにおける 定時運行の確保が課題となっている。